手

稻

山

0

テ

月の第一週にかけての希語が 最も强く、これに對して顧島 伯は大體引受けた模様である 副島伯は會職後左の如く語つ た

した、しかもその中にはこで質問するといつた有様でで質問するといった有様では強烈に大會別催の可能性ま

神宮競技場改造案

土木局案採用

九萬人收容の大設計

オリンク

委員會總會第一

日午後

上副島伯はオリンピック* とを分離した先例がないこ

大會は一九四〇年日不礼幌において開催さ

導等その他類々として北支方 比平、天津方面における関民 北平、天津方面における関民 北平、天津方面における関民

日午後六時十分着「あじあ

けふ午後歸京

とを分離した先例がないことを強調した結果遂に副島伯の正論が會議の大勢を支配し暴決に付した結果總會は全會上副島伯はオリンピック憲章を根據に断然日本で開催することを主張、殊にオリンピック大會の主催國と各種大會において討議の結果、日本で開催することを主張、殊にオリンピック大會の主催國と各種大會において討議の結果、日本で開催することに確定した

に對する希望が九月末から+
おいて最も注目すべきは曾如

れたいろいろのデマがその について日本新聞紙上に現 について日本新聞紙上に現

副島伯の正論で全會一致

開催地は北海道

AL HE

ピック

印稿發電行話所

月

六

介勇忠 〇五社

取壊し、型をベルリン競技場にとつて枚容人員九萬人、總にとつて枚容人員九萬人、總十十ヶ月乃至二年を譲定とする土木局案を採用に決定、近く大務省に提示し、神宮蝦技場改造の歩を進めることとなっ

改造案内容 (東京國通] オリンピック組 (東京國通] オリンピック組

一、工期 廿二ヶ月乃至廿四一、工事總額 四百六十萬圓

北支方面

に

挑戰

支那側態度、日

日本各方面を刺戟

大連で語る

ルスタンドースタンドー のものが精圓形 よび地下

這はせ、その外側に満っケードとし泥壁に蔦

場は南北岡端に各場が開発のでは、東北岡端に各場が、一路のでは、東北岡端に各場のである。 本科長)同本科長(商業)同本科弘治氏(商業)同本科弘治氏(商業)同本科弘治氏(商業)同

根が、五代

これ技場

▲ 透田清七氏 (同) 同 ▲ 芳賀千代太氏 (滿鐵監察) 同滿濃鉱館 本高橋見氏 (會社員) 同 されていまれ

▲ 宣谷市五郎氏(官吏)同 ▲ 川角道夫氏(同)同 ▲ 川角道夫氏(同)同 本 川角道夫氏(同)同 本 山中常松氏(丹波早襲東取 総長)同 本 中村養三氏(同事務長)同 都長)同 和中村養三氏(同事務長)同 都長)同 都長)同 和中村養三氏(同事務長)同 都長)同 都長)同 和中村養三氏(同事務長)同 都長)同 和日韓京氏(實薬部大臣)十 日韓京氏(演鑁選事) 「日韓京氏(高事務長)同

であるさいふここの小さな響ったんであたなら、女の本常のこんであたなら、女の本常のではあるのに、こ なこごをしたのか自分にもわからなかつた。

事

往來

るここをゆるして下さい」と

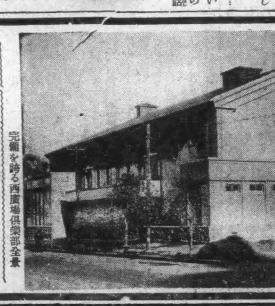
企量点は非擴張、やはり屋 である。 かけである。 の題の中にうきあがつた。 にかたのしい夢のやうに秀夫 にかたのしい夢のやうに秀夫

子をあらたらて、ことはほぼり て、秀大はいつたの くなりながら、然し思びきつ 『こんにちは』 すなほにこたへて娘はほ

子をあらためて してあなた いけません いつてゐる。

ほ っ 尻をふつて瞬前の通りをはして さざもないけれざ! わかつたらゆるしてあげない さう見えなくつて?」 『えゝさうよ。あたしカジ・ 気時計の赤い砂針が、たれか 地下鍵ストアの世界一の電 つてあた。 気時計の赤い秒針が、たれか いけませ

の機會好劇家は絕對に見逃せぬ粒揃ひの名狂言又と見られぬ絕好



真房 里

確信

て、元**の帽子をさらひさう **のを、あはて、やめて** なんだがおじきをしたくなつ

てゐた時だつたので、思はず がりなほしたのだが、ちよう が少女の眼がかれの方をむい ちょう なじぎをしたかたちになった。 少女がにつさうなづいた。 次の瞬間需要はたちあがっ 次の瞬間需要はたちあがっ がの女の調子のきびしさに がの女の調子のきびしさに さおはなししたくありませんをれに……いきなり知らないなのでなりにすわるなんで、 しはそんなこごする

に 編がついたので元氣をだし いたづらな子供のやうな微笑 いたづらな子供のやうな微笑 が、そのさき、かの女が唇

んな大階に

です。 さうぞ、あなたごお語れだ、あなたをみたら、ついれだ、あなたをみたら、つい りなほした。

お

限あ 早く h 御申 込 座一

騰

0

座席

K

座席場内の一部

松本幸四郎後後 會事務所 俱樂部

" 聯軍首腦 元帥、ヤ將軍能免說

異動はいるいろ戦野を生んでした事件あり赤軍部内景文の自殺した事件あり赤軍部内景文の自殺した事件あり赤軍部内景文の 【東京國通】政府は九日の閣 護において保健省(假務)新 護において保健省(假務)新

を

商工省內

口火な 4 たものととが出来

から實施され

り多考案の提示を求めこれを 関信省たる内務、陸軍嗣省よ

かて今回の保健省で、この 新設は一般

変にまた違つた「新しい土」 が紹介されて良からう.

特別俳せ容むものでない ではどうも、これは 時の記念日に思ふ、 新京時 のかと言ひたいものがあつた

> におじき 124.

リ通日朝·京新

外交部から筒井宮の一名を選手官が 型び

局に作成を委嘱してるた改造で を目指して一気に邁進しつよ を目指して一気に邁進しつよ で、かねて東京市土木

国によって小林政一博士が作 作成の改造楽並に事務局の希 作成の改造楽並に事務局の希

本土平本治氏(會社員)九日 ※京ヤマトホテル ※京ヤマトホテル ※京ヤマトルテル ※京ヤマトルテル ※京ヤマトルテル ※京ヤマトルテル 本村上正彦氏(同)同 本方地(同)同 本石田昌男氏(東山スエーデン公使勝負)同 本田田昌男氏(栗山スエーデン公使勝負)同 本田田昌男氏(際師)同 本田田昌男氏(際師)同 本田田昌男氏(際師)同 本田田昌男氏(下東)同 本田田昌男氏(下東)同 本田田昌男氏(下東)同 本田田昌男氏(下東)同 本田田昌男氏(下東)同 本田田昌男氏(下東)同 本田田昌男氏(下東)同 本田田高覧直氏(イリス陪會) 阿関都ホテル

設置

その O E

から花びらのうずい紅色がほどいっち花びらのうぶ毛のある葉の間のあればいへるであらう。 だけかの女はうつくしかった 例を、自分の中に見たであら

妖女にかはつてしまった。 小さな天使がいつのまにか

す。着いひさのまへにあると たこさばをい 心がひらいて、

六月廿三、 中四日二日間

をだにするなよ一秒も成功も一刻より成功も一刻より 横でよー時大切に 一緒 崎 茂

スクリーム、アイスキャのない街の商人は早くも、

種物の材料、工場施設で

一、 日滿购廣揭揚(日滿國 一、 國聯一新京特別市 五、國會の聯一新京特別市 長 一、 選勵開始

市民が参加市民が参加市民が参加

會の際を行ひ、萬歳を三唱し競技終つて賞品授與の後、閉

今晩の主なる演藝放送

主演ハロルド、ロイドオール

喜劇王ロイド一世一代の傑作

行學生及日滿小 體操等

般の参加も要望

公園で

動會

出世するかやなかの

東京で講演会

取け験さ時を守らぬしようこ 取け験さ時を守らぬしようこ

季節の寵兒

氷製造販賣出願百餘件!

記念日を冷笑し

信用は時間を守ること

半時おく 時間を守

日もあらうに全国民が齊しく 少汽車に乗る競特ちで時間を 中日の時の記念日、新京駅の 十日の時の記念日、新京駅の 十日の時の記念日、新京駅の

トと後戻りし、あれくとい は客車をつないだまュオトゴ 後 がな錯覺を超してか機關車 ひ で時計の針に氣になつてか、 エ

ートル程行つて、時計の針に 一分、四分と進むに汽車は再び 後戻りして三度目の競車でや 後戻りして三度目の競車である。

一人オタ 時間を守い

一幅が来

死亡率百%直ちに撲殺

達 原一弘

彦

少年の成功は一秒の食的時間を守るよい子供 満吉 *

白菊校生の作つた

遺骨着發

を る新行政機構の本質などを故 つた を る新行政機構の本質などを故 つた を る新行政機構の本質などを故 つた

東谷檢査官は十一日午後八時四十五分着はとで來京、十二日哈市に向ひ十三日職京十八日まで滯在、各機闘の會計

〇場所

す(六月土山)

は五分を何秒か過ぎて

出足が鈍つて驛のハラ

講を御聴取講を御聴取

大人も及ばぬ名標語出づ

炭の物

順炭帳間新六博士の「半より宮内府において

おくれるた時を守れ 一分むだは将来の涙 一分なだは将来の涙 ・ 神瀬

保其の値でお通夜を営み十四 京からの同一體と併せ南へ向 京からの同一體と併せ南へ向

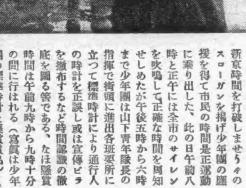
の如き優秀な標語を

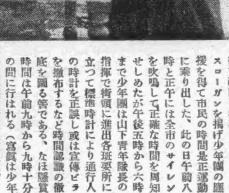
(=)

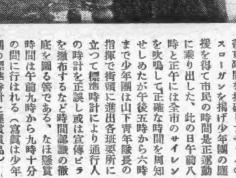
新京時間の

懸賞時間正解者は?









蔵倉を設置し、斯界の權威は本年度始めてシュアリー イスタリキ十萬本の大量を製化々木昌壯氏を聘して一日に 新京製水 ケーキ製造 イスク 販賣

四人組の怪漢が襲ひかより。 学は、一名は電龍刀をつきつ け脅迫、馬諮共買物一切を强 等して悠々西方に逃走し、届 出に接し所轄大屯署では匪賊 くずれの所爲と見て首都餐祭

鐵道總局發表=哈雷濱綏芬河 貨物及混合列車の運轉中止は 左の時期において行はれるこ とゝなつた 濱綏線旅貨列車 時運轉中止

農夫襲はる

なすことになつた 同時に左の如き便宜取扱ひを はなった。





九日地鎮祭 五十風ビル

◎お互ひに時間を嚴守致しませう

記念日

御愛用の時計には年に一、二度必らず油を與へいつも正確に………

龍

(橫西院醫鐵滿) 二四 通 和 大

二(3) 藍

Ξ 0

設開ンデーガフール 上屋階五……物飲おいた冷

棠止 二五十嵐ビルは現在の五十嵐ビル裏手に總坪敷一午二百六十三坪鐵筋コンクリート、タートを新築する事になつた三階は六叠一ト間の部屋六十室一時間の部屋六十室一ト間の部屋六十室 は三間の部屋(洋室も含む)六 室、二メ間の部屋へ洋室も含む)六 で食堂(グリル)になつてゐ る、尚南向きの陽常り良き場 所に約二十五坪の溫室を設け て花草盆栽を作りアパートに 民にも頭つさうである、之れ美觀を添へると同時に一般市

◎只今分解掃除半額期間中です

六月十二日迄ですから御利用下さい

其の生命は完全に保護されます

南牡丹江十六時卅分發穆稜市は級芬河南牡丹江間同日東は級芬河南牡丹江間同日本は級芬河南牡丹江間同日東京河行列車は南牡丹江間同日級芬河市、六月十六日横道河子七時一、六月十六日横道河子七時 た月十一日以前に購求せられたる京演、演綵、哈爾演和 を認む 客に對し本月十六日及十七日に殴り旅客の希望により 京岡線及圖佳線經由の乗車 を認む なほ六月十二日以後發賣のもなほ六月十二日以後發賣のもなほ六月十二日以後發賣のもない。

利さ住心持良さに於ても 豪華アパートとして、そ竣成の麑は全浦に誇るに

廣

島縣人各位に告く

の緩和に大いに役立

今回廣島縣會議員滿州視察團一行の來京を機に左祀の如今回廣島縣會議員滿州視察團一行の來京を機に左祀の如今回廣島縣會議員滿州視察團一行の來京を機に左祀の如今回廣島縣會議員滿州視察團一行の來京を機に左祀の如今回廣島縣會議員滿州視察團一行の來京を機に左祀の如今回廣島縣會議員滿州視察團一行の來京を機に左祀の如今回廣島縣會議員滿州視察團一行の來京を機に左祀の如今回廣島縣會議員滿州視察團一行の來京を機に左祀の如今回廣島縣會議員滿州視察團一行の來京を機に左祀の如今回廣島縣會議員滿州視察團一行の來京を機に左祀の如今回廣島縣會議員滿州視察團一行の來京を機に左祀の知道。

京希望者は本人來談有りたし 東希望者は本人來談有りたし

地製品 奉天川勝工場長再檢查要請

ルだけが心細げ が心細げが心細げ

起設がつてある始末であったと皆不

無害であるが衛生係ではこれを汚物と問還つてゐるのではないかと再檢査方を申し込んだ、これに對して關東局衛生ではパトロール

△十二日「補別國の經濟政策 と經濟情勢」 高端 鐵 宮崎 正 8

一元滿州國總務廳長 元滿州國の政治機構

鹿兒烏縣議一行

一日來京

受列車で大連に赴く豫定であ ・ 一日午前八時来京同九時二十 一日午前八時来京同九時二十 一日午前八時来京同九時二十 一日午前八時来京同九時二十 一日午前八時来京同九時二十

情 同 原 會 声

女學校卒業程度

御希望の方は自然の履歴書を即発付名フ

新京特別市大同大街

康德製粉股份有限公司

佐賀縣教員來京

農(三) 二人業

便 (3) 三六 九一 五四

四一洲

汚物も混入してる るので再検査の上

沈殿な る方針を持して いが其れ以外の いが其れ以外の と不良品はど

本 清 鎌 宮 崎 正 義 清 鎌 宮 崎 正 義 清 鎌 宮 崎 正 義 清 巻 兩理事來京 阪谷

N編字佐美理事は十日午前七 時間仮谷理事は午前八時十分 着列車で来京各關係機關と事 が打合せの5へ午後九時五十

亞米利加丸幹部

大谷 光端師 清連 新拓務大臣大谷豊田氏の令兄 新拓務大臣大谷豊田氏の令兄 大谷光瑞師は十ヶ月振りで例の女秘書漆原真佐子さんを帶同し十日午前入港の吉林丸で 東連直ちに大連郊外の谷月莊 大阪商船亜米利加丸船長下南 、大阪商船亜米利加丸船長下南 ・大阪商船亜米利加丸船長下南 ・大阪商船亜米利加丸船長下南 ・大阪商船亜米利加丸船長下南 ・大阪商船亜米利加丸船長下南 國都を視察

安東の漢字紙東邊日報と新満 公報社合作新したに一社を創 佛教青年會 東邊新満と合併

に入つた

大月十日午後七時半 「宗教は何故吾人に 必要なるか」 必要なるか」 一般敷迎

〇〇 演出 題時

動務先(又は職業)を薬書を以て御通知下さい問名簿作襲の都合も御ざいますから氏名、原籍、現住所 宮崎縣人各位殿

宮崎縣人野遊會關

阪口鹿見島縣會議長以下議員 二十二名の一行は北端方面視 祭中のところ四平街經由で十 一日午後三時膏列車で來京二 泊各方面視察、因に旅館は向

機譲り度し。場所は附屬地目 ・ 場所は附属地目 ・ 場所は附属地目

大分縣人に告で

御誘合せの上

一、日時 六月十三日午前十時(雨天順美) 一、島野 西公園海軍記念碑前 一、島野 運動會、子供諸競技、飛入餘一、食事 御家族の方は辨當御持参一、食事 御家族の方は辨當御持参 第一、 (金) 運動會、子供諸競技、飛入館 興歡迎 一、食事

を恒例の家族野遊會を左配に依り開催仕り候へば 家族御誘合せの上出席相威度候 、 日時 六月十三日(日曜)午前 、 場所 西公園誠忠碑前 、 健物 興味本位の大運動會、 、 唯物 興味本位の大運動會、 、 一、 東子等の用意有之も、頻常は各自持念の としれ、サイダー、おでん、 場局、 5 ど 人、 菓子等の用意有之も、頻常は各自持念の こと

化 傷 物 所

宮崎縣人會事務所 高山常哉 船町二丁目一七

州商工日報社氣付大分縣人會宛》 一、會費 一國也 (担し縣人會へ客附及び會) で記載の上官製、ガキにて申込まれ度い、申込所滿を記載の上官製、ガキにて申込まれ度い、申込所滿を記載の上官製、ガキにて申込まれ度い、申込所滿を記載の上官製、ガキにて申込まれ度い、申込所滿

百人 菊太郎 主流 主



十一日より 5 三日間限 5 演 生方 督















新京大分縣人會













料金



敗を招くの基



れ 星。 けぶ 新京キネマ十日よりの番組は をの如く日活一番線にパラマ ウント作品を配した三本立編 である れ星郎

下太競の下太競の

と耳の新聞朝日世界ニコー

割引は御座いません今週は午後九時より

篇争闘のンメ・對グンヤギ

と囚獄脱てつ騒を線営非陸大たれさらぐめり張く如の巣の鼠蜘

だ姿の質質の事刑別特省法司國米がれこ 作特超のドッティナユ

滅全街黑暗

+

ナ

3/ 3

ナ

ル特作日本版

THE LOVERS WHO STOPPED THE HEART OF THE WORLD IN 'OF HUMAN BONDAGE" SET IT POUNDING AGAIN IN 弥察診の生先代絹 効有り限に人大 峽別午正日平時十は曜日

戰合察診色桃なかや華

診打臓心のんさ皆に手片器診聽代絹中田爽颯本讀ひ笑お色桃産名船大いし樂で快愉に敵素 11るな化畵映の作名のドツウーヤシたれざ演續月ケ八で育紐

。演主 スイヴーデ・トツベドーワハ・ーリスレ

シーキート・ルーオ 作特都京竹松「繪錦戸江」 品作回一第督監二英田岩

一り光の生人るめ末に中の聞苦のろどみ血が女つ持を去過い暗 宿共 子米上最 一双野天 子篤田柴 演 主 回二第 子禮見北 **大船特作明** 將朗 監



地情勢を反映

包米市價奔騰す

特産中央會より緩和を陳情

要望し、地の生

▲新京事等引 上 木 組 上 木 組

戶組號

心をもつて注視してゐる は今後の成行如何に認施な關 に登載を製器したが關係方面で が表現したが関係方面で

方針を決定して以來滿洲産包 米は果然思感の刺棄となり連 米は果然思感の刺棄となり連

部では十二日 ゐるので特隆中央會

本人。 1. 100°00 編品 公司 1. 100°00 編品 公司 1. 100°00 編品 公司 1. 100°00 複與 公司 1. 100°00 複換 公司

◆ 新京入船町碎石車道修繕工事 · 量 · 高 · 基

は (世) に (世

どう出るか

東洋パルブ株の三菱屑巻りに よつて東洋社がもつてるた日 第パルブ株も王子に返還され 党全に關係を絶つに至つたわ けだが東洋パルラ楽別パルブ で変資本に對して演別機政府が で変質を変配でに収めた三

発特 六千四百圓 分付林下城子屋内線路新設工 事以0。2 事以0。2

排撃にある、四趾が假りに對対した根本原因は獨占資本の

し何等の對策なき交易所のれて居り、買占圏の横行に

▲ ーリン屋内線路新数工事 像特 一萬三千百園 機特 三千六百園 機特 三千六百園 無線 新設工事 電場 無線 新設工事 電場 無線

ルプ統制の立場からも興味を交換が決裂し迷に三菱資本と

立會停止行ふ

英支借款進捗説が原因か

に紗布は前場寄付前より既に 着手皆無のため取引不能とな りやむを得ず姿易雷尚は理事 会を協議してゐるが、 共に善後を協議してゐるが、 かくの如き猛烈な賈進みは借

制新国州溝

川西系東洋

三菱資本に提携

四萬株を三菱製紙が肩替

王子製紙と快別した川西系東 洋パルプの動向については三 変資本東洋紡らの微妙な関係 の提携がほよ或立した模様で の関係を廻り遂に三菱資本と の関係を廻り遂に三菱資本と の関係を廻り遂に三菱資本と の関係を保ち自他ともに王子製紙と緊密な は創立以來王子製紙と緊密な は創立以來王子製紙と緊密な をとつてゆくものとみられて をとつてゆくものとみられて あたものが漸洲関政府の獨占 ルプ統制の立場からも興味を受換が決裂し迷に三菱資本と受換が決裂し迷に三菱資本と可るに至つて玉子川西の株式が決裂し迷に三菱資本とかすべくもない事情が判然と

上海の紗布交易所

七千五百八十国 七千五百八十国 長谷 川組 200'00 京城 土木 200'00 青川 組 大0'00 青川 組

各地株式市況

パット・オブラエン主演

第一回賣 二九弗 四分三 第一回賣 二九弗 四分三 第一回賣 二九弗 四分三 頁 二九弗 四分三 頁 二八弗 四分三 一志一片三分三 九六弗二〇 九六弗二〇 九六弗二〇 一志二片

三 1 1 1

本来 本本央武士 中央武士 特命 八十七屆十三號 特命 八十五百五十九屆一 經資莊外部壁修繕工事 華天織西水源井百墨 本下, 建和一選九千百園 上157年20000 一選九千百園 上157年21 本部三10000 一選九千百園 上157年21 本部三10000 市瀬工務所 二110000 高 岡 組組 一二10000 一二10000 高 岡 組 一二10000 一三10000 一一10000 一一10000

絢爛たる殺人 12.45 4.30 8.00

步寄●上海

||三標 =

> 特產市況 映岸

一個個個個個個個化 一〇九九〇九四 二七九九二九九

ーガスビーサ

談來人本後前歲廿

風流活人劍 12.39 4.14

4.00 8.22

は 1.40 6.15 松五郎凱れ星 3.13 7.48 4.35 9.10 10.46常

京キネフ 手腕盆々 イヒスロク・グンビ ル ラマ 冴えて第二の巨彈!! V 超特作日本版 口可 0 3 を見せ 傑作漫畫の咄嵩化!! .2 主 0 る父エ 十一日封切・十四日迄四日間限・中四日迄四日間限・中間・千二十一時間限・中前十一時間限・中間・日間の

自動車工業確立 フォ

那(邦債約六千二百萬國)を譲 必要であり今回早急的自動車 工業の確立策としてフォード 製作権の買牧に出たものであ るしかして買牧價格は二千萬 の組立によつてのみ補ふは到これが需要を同和自動車工業

られない特異の現象を概定し、他國の定期市 1

▲齊北線克山站貨物積倒用壁 漁設其他工事 港北 二千五十六國三十九 鎮 闽 副 二:10至、00 京城 土木 二:10至、00 京城 土木 二:10至、00 京城 土木 二:10至、00 京城 土木 二:10至、00 京城 土木

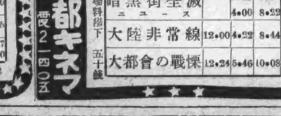
海外經濟電報

第一個 4、60000 4、50000 商况欄 六月十日前場) 土公土川 木司木組

ス

一萬三千四百里一萬三千四百里







0

るなに潮瀟は海でカ引の月 るなに色桃面全は梅で力引の

!! 書映劇喜樂音の式

たつ操に虚無横縦を覺感な敏鋭が、ント

12.00 3.30 7.10 2.15 5.00 9.30

更力

家子内ン

代理議長に對して公文書を通け、社工工作を負責のオレスに入日不干渉委員會ウオレスに入日不干渉委員會ウオレス

監視の質流は前すでにスペートでは、 をはく。 で後海上監視の質流は前すでにスペートでイッチェランド號が測個の目的のためのが監視となるのが正視監の方が監視監の目的のためが正視監のが正規をの防視としたのは全く根據がそれに参加してると、ドイッチェランド號がそれに参加してると、「アイッチェランド號がそれに参加してると、「アイッチェランド號がそれにある。」

(8

(東京園通) 政務官問題に帰政務官存置に

汕頭における支那郷警のわが に関してはその後南

後南京及び版一九日中村廣東總領事から外務する暴行事件。東において折衝中であつたが

獨主張に反駁

軍艦爆撃事件に對し

リ聯公文書を發表

論関ち託づ則離た不は拿の七月、ない、かったは、アリスをは、アリスを発生を表するない、かった。一般では、アリスを発生を表するない、かった。一般では、アリスを容が、一般では、アリスを容が、一般では、アリスを容が、一般では、アルスを発生を表する。
「一般では、アルスを発生を表する。」とは、アリスを容が、アリスを容が、一般では、アルスを容が、一般では、アルスを表するなが、一般では、アルスを表す。
「一般では、アリスを表する。」という。
「一般では、アリスを表する。」

洲國産業開設の職進的實現化をみるか、名方面の懇聴をそばだてゝゐる、殊に左の三點について怨甚な注意が拂はつた日蓮經濟ブロックの現實的達成に飛躍的エボックを與へたものであると同時に如何なる具體的計畫化が 阪上げられたことは故武縣元帥の闕東軍司令官在任以來喧しく提唱され來《東京國通》質屋、吉野兩相コンピになる新財經政策の策點たる生産力の擴充に關し、日鴻兩國を打つて一丸とせ

者に達した公電によれば、同 事件も近く解決に達する見透 しがつくに至つた模様である 同事件ははじめ日支双方の調

選擧法改正案は

今冬議會提出

の手續

貴院改革

上程か

小村捷治侯來京 小村捷治侯は十日午後四時二十 村捷治侯は十日午後四時二十 村東治侯は十日午後四時二十

往來

中西理事歸連

立、同十五日 開院式(當日本、同十四日 貴族院体み、衆議院は成立し、衆議院は議長を選挙・一、同廿四日 貴族院体み、衆議院は議長の選挙・

一、同廿六日 南院とも全院 一、同廿六日 南院とも全院 一、同廿六日 首相の施政方 会員長、常任委員の選挙 一、同廿七日 首相の施政方 な 一、同廿七日 首相の施政方 な 一、同廿七日 首相の施政方 な

より議事に入る) より議事に入る) との 議事順序が右の如くであるか ち二週間の會期も正味議事に 充富されるのは十二日間となるわけである

高橋光太郎氏(日豬商事)

内

虁

丸どする

鳳

戦の製法」と題する講話を聽利の安部榮四郎氏の「出雲和地下食堂で隠催、鳥根縣岩坂地下食堂で隠催、鳥根縣岩坂地下食堂で隠催、鳥根縣岩坂

だストル限益
 日二番地湾川國人吳田市大
 日二番地湾川國人吳田市大
 日二番地湾川國人吳田市大
 日二番地湾川國人吳田市大
 日二番地湾川國人吳田市大
 日二番地湾川國人吳田市大
 日本の現金を出せた三百四十一
 日本の現金を選を大
 日本の表土国の市
 日本の表土国の市
 日本の表土国の市
 日本の表土国の市
 日本の表土国の市
 日本の表土国の市
 日本の表土国の市
 日本の現金を出せた
 日本の現金を出せた
 日本の現金を出せた
 日本の表土国の市
 日本の現金を出すた
 日本の表土国の市
 日本の現金を出すた
 日本の表土国の市
 日本の現金を出すた
 日本の表土国の市
 日本の表土国の表土国の市
 日本の表土国の市
 日本の主
 日本の表土国の市
 日本の表土国の市
 日本の表土国の市
 日本の表土国の主
 日本の主
 日

闡明する事となった 1一日午後四時中か 無事率里末雄氏は昨 理事中里末雄氏は昨 新京リーグ優勝満州國チーム 新京、哈蘭濱、次金十九日か 第二次北滿雅選會に出場する 第二次北滿雅選會に出場する 大としなった、出場チームは 本である

綜合的經濟體制實現へ

賀屋、吉野兩相

の財經政策に

出についても種々打合せを終れていた。 常なる決定を示すものとして活を期してあるのは政府の思 出し、 来得る限り一斉に閉會劈頭的速かに提出準備を備へ、 ●期二週間の短期議

特別 議會對策の

に支那も漸く事件の質許別なる調査が進捗す

て文官會議を開き、風の通」政府は來るべきと類が、十日午後首相官邸がある。十日午後首相官邸がある。 豊庭大長及び各省大長、瀧法制員長官並

同間 (関本と異様が関東省政府に訓令したので、近く中村廣東總 間に覺書を交換し、支那側は で一大に陳謝の意向を表明しか で一分後この種不祥事件を激起 も映事件を局地的問題として に支那も漸く事件の興相を把 に支那も漸く事件の興相を把 次官會議

側待機の姿勢

結果、九日の閣議一頗る期待されてゐる禮々觀音勢籔に關一常なる決意を示すも

的速かに提出準備を備へ、困 對する各省提出炫律案は可及 において決定せる特別叢書に

片が大きない。 一位の 大きない。 大きない。

近く渡支

(大速関連) 東邊道奮飛鐵道 作出社の上大村副總裁に 市の上京中の鴻織佐藤種事は 市の上大村副總裁に であた出社の上大村副總裁に であた出社の上大村副總裁に 加藤外務書

協會長片山口 正職出租合屬託坂田 天沙の東京線へ不動。 一大大学内で各方面を歴が、同 条内で各方面を歴が、同 後本社へ来訪した、一行 後本社へ来訪した。 一行 後本社へ来訪した。 一行 後本社へ来訪した。 一行 後本社へ来訪した。 一行

財政部2 (21-10) 1 文教部

吉川氏等來京 新潟市會副議長

强 こ素 を なる を を を で

來るものとして満洲國側財經當局では大なる期待を抱きつゝその新動向につき深甚の注意を拂ひつゝあると共にや源の閉鏡の必要性を强調したことは從來の政府に比し一段と積極的態度と繋意をもつて淅洲國資源の開發に乘出し動れにもせよ質屋新財經政策がその政綱發表の健先において經濟力培養の重盛たる生産力の擴充について淅州國資 一、日本の赤字公債消化と密接編係をもつ議州國産業開設資金を如何なる新投資形態と手段によつて行はんとする満洲國産業開發體制の上にどう現はれて来るか、財經界に急激な變化を興へない程度において統制政策の取入を默認してゐる新財經政策の具體的反映が今後の適合方策の見地から如何なる再検討が行はれるか、既成の議州國産業開發五ケ年計畫が質量、吉野の財經政策の狙ひ鑑たる國際收支の適合方策並に物資の뚦粉の、既成の議州國産業開發五ケ年計畫が質量、吉野の財經政策の狙ひ鑑たる國際收支の適合方策並に物資の뚦粉の 情報局の新設は

につき萬全を

【東京関通】十日の開議では 、生新力等、系練工の養成 等に就でも種々意見の交換が 等に就でも種々意見の交換が 行はれたが、これ等諮問題に 対定しては未だ確たる具體案が 決定してあないので更に關係 各省並に企業應等において充

「に陸、海軍方面でもその存置」の具體的人選に入ること→な新黨工作等もにらみあはせて つたので近衛首相は熊よ政術 「富をおくことに決意し、近くこれを存置すべきや否やを慣」「富をおくことに決意し、近く し政府は對政黨関係ならびに に反對でないことが明瞭にな

充分研究の上具體

である。 一名づい存置することになる 複線である

7 アデ

公鐵道株

問題で

▲高橋馨氏(東洋バルブ)同都ホテル

航空往來

工皇帝

伊と抗争

法廷に訴訟を提起せん

- 政府に所有権が移

| 鐵道本部に抗議

中村總領事、吳主席三覺書交換 本書も思い、 本書も思い、 本書も思い、 本書も思い、 本書を表された衆議院議員選番法衆 を対政、産業政策の各関僚は外交 を対政、産業政策の各関僚は外交 を対政、産業政策の各関僚は外交 を関内閣の手で必ず現行選擧制 とつゝあるので、來る特別議 と記め、 を対政、産業政策の確立と相 を表面においてもこれを制策 とつゝあるので、來る特別議 と記め、 を対政、産業政策の確立と相 を表面においてもこれを制等 と記め、 を対政、産業政策の をもつ を対政、産業政策の をもつ を対政、産業政策の をもつ と認め、 を表面においてもこれを制等 と記め、 をもつ と認め、 をもっ と認め、 をもっ と認め、 をもっ と認め、 をもっ と認め、 と認め、 と認め、 と認め、 と認め、 をもっ と認め、 と認め、 と認め、 と認め、 と認め、 と認め、 と認め、 といる、 といる、 といる。 といる、 といる。 といる、 といる。 といる、 といる。 といる。 といる。 といる、 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる。 といる、 といる、 といる。 といる。

支那側陳謝

川頭事件解決へ

をよるべきだと同一あいたが、 でするイタリー政府 で表記してをらず でものできだと同一あ

シェー世は先般右持株の買却が、イタリー政府は 株の所有名義人はエテオレ 株の所有名義人はエテオレ

カンス弦延の れるが、何

冀東の電力開發に

百萬元の天津電業公

東京着談

端州御祭の途上にある古楽所 会本部長前田祭明前は十一日 会主報から東京するが開節の 公主報から東京するが開節の 会主報から東京するが開節の 会主報から東京するが開節の 前田容昶師 けふ來京

カナベきだと思っ

· 開 午前十時 競馬

があり、更に翼東探涛の發展 をはかるため内地の五大電力 會趾としても積極的支援を行 ふ必要があるといふことに意 見が一致し、このため更に資 本金二百萬元程度の新會社を 短軍異動(東京國通) 場立山心・七一聯隊長 でされた かされた。 一番の加く發

▲江川二六氏(官吏)十日ハルビン、人大護康氏(鹿児島縣會議員)同チドルルから同チテハルから同チテハルから同チテス郎氏(同)同人移職主文郎氏(同)同人を強遽直三郎氏 同天津からの大き短右原門氏(同)同人アルルのののでは、同大阪からのでは、同大阪からのでは、「同大阪から」」では、「同大阪からのでは、「同大阪からのでは、「同大阪からのでは、「同大阪からい。」では、「同大阪からい)」では、「同大阪から」では、「同大阪からい」では、「同大阪からい。」では、「同大阪からい」では、「同大阪からい。」では、「同大阪からい。」では、「同大阪からい。」では、「同大阪からい。」では、「同大阪からい。」では、「同大阪からい」では、「同大阪からい」では、「同大阪からい」では、「同大阪からい。」では、「同大阪のい。」では、「同大阪のいる」では、「同大阪のい。」では、「同大阪のいる」では、「同大阪のいる」では、「同大阪のいる」では、「同大阪のいる」では、「同大阪のいる」では、「同大阪のいる」では、「同大阪のいる」では、「同大阪のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいるいる」では、「のいのいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「のいる」では、「の 紀元二千六百年

● 八木沼淳雄氏(徳局) 同 ● 茂邊直三郎氏(倉社員) 同 ● 選田成氏(村木商) 同 ● 番番寒氏(東洋バルブ) 同 部ホテル 全家庭の ち蠅を死滅させ、ノミ 香料入りの噴霧により忽 凡そ家庭の害虫を全滅さ 蚁、南京中 油虫、家夕 人音無害のアースは高貴 あります。 せる素晴しい殺虫効果が ニ、蟻、イガに至るまで 害虫を撲滅 豪華な賞品が當る 伊佛英日

社

說

してひろがるソ聯はつねに重 してひろがるソ聯はつねに重

東京 (東京) 本 (東京) 本 (東京) 東京 (東京) 本 (東京) 東京 (

十五日より施行工場抵押法

工場抵押法は康徳四年四月十七六日より施行されることとなった。

について展望を興へてみたいなければならぬ。 ソ聯國内の支援にささへられてあるがきである。 此處には專らるがきである。 此處には專らるがきである。 此處には專らるがきである。 此處には專ら

滿電力事業投資提

財政部では今回税捐局において取扱ぶこと、なった各種別の機関をよび縣金辨税捐局よる職員および縣金辨税捐局より規力局とする議正、党安の国定員の協定員の改正をなすと、り税捐局管験區域をこれに一致せしめるため左の如く税捐 【東京國通】小林東電社長は 過般の滿洲視察の結果滿洲國 の電力事業に對しては同國の 電力事業に對しては同國の においても右の意向を述べ各 方面から非常に注目されてあるが、同氏は九日の電力 委員會においても右親察の報 委員會においても右親察の報 產組中央會內頭 月田氏就任

(東京図通) 産業組合中六宮 では九日午後五時から丸の内 中央亭に役員會並に理事會を 一 東京 の 現職はそれぞれ 衆任となつ たた

局制中数正の件で制中数正の件

反滿抗日思想

一年津地方に於ては表面は軍事 ・ の予定をもつて脚生の軍事 ・ の多生中成績優良なるものは ・ の必生中成績優良なるものは ・ の必生中成績優良なるものは ・ の必生中成績優良なるものは を上訓練は馮治安總指揮のも ・ とに行ひ既に約四千人の参加

一、第一條中「司稅、六百三十八人、委任」を「司稅、六百二十八人、委任」を「司稅、六百十十八人、委任」を「司稅、六百九十七十八人、委任」に改むし、「我佐、一千六百九十七人、委任」に改むし、「妻任」に改むし、「妻任」に改むし、「妻子、我相信の項」管轄區域の欄「奉天稅納監督署の部本天稅納監督署の部で改っ欄「都陽縣」を「は、十日正式公布、即日實施率、下稅捐局の項」管轄區して新設される燃料局の官制を下方、本等、市の一部」に改むして新設される燃料局の自動を下方、本域の欄「奉天市の一部、審陽點」を「は、十日正式公布、即日實施率、本條稅捐局の項」管轄區して新設される燃料局の自動を下方、本條稅捐局の項、管轄區と「東京國通」商工省の外局とを表別稅監督等の部では、十日正式公布、即日實施率、本條稅捐局の項、管轄區と「東京國通」商工省の外局とを表別稅害者等。 方中央宣傳部長

現在滿洲國內には山東省より出過り等働者多數入國して、この中には南京政府の行ふ一たるもの多数あり、これ等のたるもの多数あり、これ等のを情勢が觀取される、即ち中意情勢が觀取される、即ち中意情勢が觀取される、即ち中意は反對し、民心をいたく不安ならしめる抗日宣傳を中止

に工作中であつたが最近その 方の言論機關並びに與論統一 方の言論機關並びに與論統一 統一に成功

世族院の會派 世族院には政業と目すべき 世は存在しない、そこに大體 世は存在しない、そこに大體 でに多少の政業的色彩によっ であるが、時に政業的色彩によっ のであるが、時に政業的色彩によっ のであるが、時に政業的色彩によっ のであるが、時に政業的色彩によっ

はからの髪化を遮断してきた して時代とゝもに避るべき外 として時代とゝもに避るべき外 となるに避るべき外

近衛内閣と

貴革問

三侯は近衛公陣営の 本侯の知さは清浦内閣 本侯の知さは清浦内閣

電氣工事組合

村井 知至氏 來連

貿易會議 第二回國

・シーリント・ 世パリ支店 世パリ支店 議

施行す 本令は公布の日よりこれを ・ 財 則 (東京國通) 國際通商貿易関
題を討議する第二回園際貿易
題を討議する第二回園際貿易
を対議の下に十四日から十
九日までの六日間に亘つてバカ日までの六日間に亘つてバカが外務當局に日本側からも適當なる團體又は本側からも適當なる團體又は本側からも適當なる團體又は本側からも適當なる團體又は本側からも適當なる團體又は

事實は承認に勝る満洲

地場消費炭松炭養増高で (以下略) (以下略) 價引上か 一個九十銭の値上りとなつて 太平洋各國政の値上りはひとり物價騰貴の ふが東京で会 ならず露天欄の深部採捌な るやう斡旋を るやう斡旋を は 一、 会議場は東 「 を除り重視せず を除り重視を と言います。

「 目下關係者間において慎 た

ズ首相の提言

スケジュー

聯合會哈市で

満鐵の

待遇改善

近~

第十四回滿洲木材同業組合粉合爾は二十六日午前九時から

平津學生軍の軍事教練に は動目的を殆ど達したので近く南 である、この結果河北の諸新 である、この結果河北の諸新 である。この結果河北の諸新 村る教練の反對等といふ怨嗟 は別に一般民衆! 强制的に施 行されもつて反滿抗日思想の 涸鍪に資せんとしつ」あるも 工業部門における昭和製鋼所に遊及の形勢となり、特に重に遊及の形勢となり、特に重に強及の形勢となり、特に重に対している。 るが、今日が、今日が 専門學校技術が対表とこれが対表とこれが対表とこれが対表とこれが対表とこれが対表とこれが対表とこれが対表とこれが対表とこれが対表とこれが対象という。

「ロンドン八日登園通」ロンドン計画音出大使はライオンズ藻洲首相の要請に應じ八日 首相を訪問、約十分間にわたり會談した、席上ライオンズ 首相は太平洋不可侵體制案の主音を説明し 田 産 科 婦 人 内 科 婦人科 婦人花物病科 に生く士 医27点

ラ首相吉

朔會例會 蔣州電氣協

分から大同大衡電衆本祉二階間駐京辨事處主催第三十七回 講演と賞賞がある

一、朔中會
端師 株式會社大倉電氣研講師 株式會社大倉電氣研表師 土手本治氏(一)自働平衡ブッッチ(8 8 8 の理論並に其の服 8 8)の理論並に其の服 8 8)の理論並に其の服 8 8)の事態に就て (二)直流電源の振動電影除去装置に就て 去装置に就て 装置に就て

るため一社員待遇改

は今回哈爾濱楡入和合理 貿易組合の創立に輩力した氏事務収扱権田質太郎氏は新京 久末氏に銀楯

運

重州

會

専門業へ

諸設備完備した新京唯一の仮設設備

電話で御用命次第多上致します

新京

店

開

設

航空保 保

何卒一層の御引力 立奉冀候 開設

火災保險 の開祖 仕候

盗難

且動車保險

保險

保險

信用

陽害保

建送保

電話本局(2)(二 *** === -t

眼鏡。双眼鏡は 中山服科醫院與科醫院與科 専門店清眼堂で 御指定

無を照書、参加の場合の人還 方を委嘱した、よつて日本商 方を委嘱した、よつて日本商 工會議所ではこの程右の件に つき協議の結果、會議の性質 は非公式のものながら提出議 題の重要性に鑑み、進んで参 瀬すべきであるとの結論に到 達、目下在フランスの左訛六 氏を銓衡、日本側の代表とし て出席せしめる事に決定、こ の旨外務當局に對し回答した アランス物産(三井直 ポリ支配人 事項は大體大の如く強想 事項は大體大の如く強想 事項は大體大の如く強想 事項は大體大の如く強想 事項は大體大の如く強想

交通々商調整に置す

第一回賣 二克子 入人之三 第一回賣 二克子 入人之三 第一回賣 二克子 大人之三 第一回賣 二克子 大人之三 第一回賣 二克子 大分五 一人分子

大倉商事パリ支店駐在 上 野 義 維上 野 義 維

過日設會式をあげた新京弓道一、六月中旬 聯盟春季弓道 決定した 中旬 新京神社秋季 個所對抗優勝棋爭 **全滿弓道大會**

等率納財會 等率納財會 會選手權大會(於大連) 一、十月下旬、聯盟秋季弓道 等選手權大會(於大連) 一、十月下旬、聯盟秋季弓道 等選手權大會(於大連) 滿鐵主催北部 招魂祭秋季大

等は大汽に追隨しおける昭和製鋼所 十一月上旬 納射會、以上

でである。

する筈 神井勇巌(電

手形交換高 鮮魚小賣相場 三七枚六三、九三、三人社 (十円)

月月●月月●蜀 三高梁豆寄物 現服高限限大秦豆豆高梁豆寄物

御求めあれ!

電氣時 好機再び來たらず之の機を逸せず 計 0

自六月一日

至六月二十五日 賣出

菜 煙 草 酒 御 御 家 庭 用 用

* ^

銀座キネマ前電(3)三二九二十

昨十一と

萬の武器があるものと推っ られてゐるので、引微きと りれてゐるので、引微きと

五族官民協力

兵

るせ締結が女男に着の代現

提案の審議重

て茂木

維持上多大の悪影響があるので、建関以來日滿官憲は、民間にある武器の調査と回收とにつとめ、昭和十一年度にはこの分としては一、〇八一、四の分としては一、〇八一、四の分としては一、〇八一、四の分としては一、〇八一、四の分としては一、〇八一、四の分としては一、〇八一、四の分としては一、〇八一、四の分としては一、〇八一、四の分としては一、八十年時上、大なる效果を收めたが、未だ、民間には七、八十年時上、大なる效果を対象があるの

で、夢ひ、小

滿洲國

1/2

編皇軍は、その警備面積に 保護をしなければならないで、勢ひ、小兵力を各地に 保護をしなければならないで、勢ひ、小兵力を各地に で、勢ひ、小兵力を各地に を得ない。しかも、不順な を得ない。しかも、不順な を得ない。しかも、不順な を得ない。しかも、不順な を得ない。しから、治安の確 に、選近と、検髪なる地形と を指定に五五版を指定 正して、特別変化するため、 正して、特別変化工作を 定して、特別変化工作を 指定する方法をとり、由 指定する方法をとり、由 幽の義務

作ることが出来るし、成防禦するために、自民の緊急の係 は、 30 日補軍警は、数年前

數及び本年度之が構築を計學現在迄に構築した集團部落の 之は匪賊に取つては るはめ

てゐる數は附表等四の通り 堅固な陣

伏匪檢擧の狀

海沿線の住民に對して、鐵道 電光線の住民に對して、鐵道 をは國家と民衆の脳利を増進す を強適とその建設作業の保護 に参加せしめんとするもので は國家と民衆の脳利を増進す に参加せしめんとするもので 鐵路愛護運動 の狀況 数争を多からしめてゐる。 此等の國境紛争は、單に、 國境が不明確なるが故に起る ばかりでなく、又單なる匪賊 なく、その根本は、有事の際 のための偵察であり、滿洲國 不法射撃、さては落人 するので、益々國境の からしめてゐる。

選軍閥時代に民衆が、自衛の ために有つてゐた武器や、 建後、兵匪から民衆の手に人 でた武器は、相當多数に上り でた武器は、相當多数に上り なつたり、或は、匪賊に武器 を提供したりするなど、治安

に伴ふ侵略の鋒鋩の現はれで もある。 がやらな有線であるから、 がやらな有線であるから、 然るに、我等の経験に從へば世には、此等の妖況を知らず、満洲と云へば、今でも往時の如く匪賊が到ることころにはびこつてゐて、危險であるかの如く考へてゐる者が尠 て甲とし、 て甲とし、一部 ではれた、満洲國及び支那特 ではれた、満洲國及び支那特 ではれた、満洲國及び支那特 ではれた、満洲國及び支那特 面して牌内の住民は親 に異動があつた場合は、 に異動があつた場合は、 に異動があつた場合は、 に異動があつた場合は、 匪賊の生活、匪賊の行動にと つては、真に都合のよい狀況 各農家は、耕作に担 なる。であるから をの警備が、比較が いたであるから

事の際鐵路防衛、修理 ち。しかも、此運動は 大動脈たる銭道地帶に 大動脈たる銭道地帶に 大動脈たる銭道地帶に

り れること」

分散してゐる家屋を歌問して討伐後の 運動は、大同二年〈昭和八年〉 人月の指導により開始された、 もので、今や愛護を擔任する。 村の敷約三千、その村民は約 五百餘萬に達してゐる。 五百餘萬に達してゐる。 鬼で完成した曉には、鐵道治 度か完成した曉には、鐵道治

满蘇國境

に

於け

本軍備

前に述べた如く、現在約一 薬魚の腹城は、その大部が共歴 であつて、「ソ」聯や支那共 産黨の魔手に踊らされてゐる 世等の匪賊は、或は日滿軍 に追はれ「ソ」聯に逃れてそ の庇護を受け、或は関境附近 **感に確州國内に著陸する「ソレの供給を受け、又稀には、故で「ソ」艜から、兵器彈藥等** 所以も亦こ」にある。

開東軍は

日本陸軍

皇軍の活動

てゐる事實は枚擧にいとまがを受けることさへあるのであを受けることさへあるのであるのであ 「ソ」聯は、滿「ソ」國「ソ」聯は、滿「ソ」國 國 はて一面に於ては、 前衛とし 備し、一ツ」聯の國境

ある。

在著しく良好となった。

關東軍參謀部 石安 が作に都合の に建て ある。郵便富局は をなして狭い局の が大島書や貯金 のが大 局の窓 郵便當局はこの不

をではあれ列付便金サ

り又は雑備下見して本 こんなに込合ふ時など 三人線合せて受付ロシ 三人線合せて受付ロシ ではて本窓に行いて本窓に行って本窓に行って本窓に行っていますが 窓口の係員は金 た時局長席を見るの窓口に出て来 の窓口に出て来 の局長も一人位

連動は交通であるであ ての大 なる 樹てつゝあり、竣工の上は希望に應じ得る冒説明して本間 型は解決した 一、診療所設立方婆望の件(額左吉拉林分省)すでに公 警一名派遣に決定し居り本 策は撤回に決す 向上も認み得るものでなく、向上も認み得るものでなく、 より、産業の閉窓も、文化のの冒頭に述べた通り、平時にの冒頭に述べた通り、平時に で、 質に不幸な事實であり、 活洲國強展のために、遺憾と するところである。 明るら路で 駅(額左日本人分會)の審論 け及び貨物自動車運行の件略 級路局乗合自動車賃金の値で 【第三日】二十 現在でも、匪賊討伐のた、皇軍から、勝からぬ死、皇軍から、勝からぬ死、「一も気の毒に堪へない、が、日本とは一體不可分のであり、満洲國に住む日のためには、外國ではない。 重大な禍根 事の場合 が散會第二日の審議を入べ審議し、午後六時の九號議案より十八號 く 廣大であり、加・ 類く、 島軍の兵力に 帯は、既に本文に払 電腦自の力のみのない。 動となり、米圏なくて五年、大抵三 答することもであると 制税の方はとに毎 験掛金は會祉が4 コーニュー して巳まない次位 後援を與へられた 務所の日本人社会 保險に養務と 所得税を徴收され が大審院の違憲制 満鐵社員に ボッエルトボーディール政策が は、匪賊 近時補軍の素 ト大統領 ト大統領 に祟る 精神に於て戦死 代を続けて 統領のニ 勇士達は、 n 緑陰書を愛す 背中合せ佐藤義元 漁 獣 國 祕 見を探る 湧き肉躍る

(漫々生) 訪問記稿 天晴れ(載滿篇名 船嗣南丸 課にする 道 現代小説小島 啞がものを云ふ迄 の座談會 話泪 家數氏出席世界的胃險旅行 場と豊宍戸左に mannen nyaétan anananan 記/ RLO 元木與次兵衛自耕 意義入り色剛特輯 流花形の興味ある話。 液花形の興味ある話。 海舟先 事早り 場の 評判の豆天才 生便 ハチロウ 岡 特るのか

(E)

り、今では獨力で討伐が出來 るようになつた。現に、昨年 未このかた、東邊道では、討 伐に非常な好成績を擧げてゐ る。滿軍の昨昭和十一年度に 於ける縣性者ならびに、討伐 成果の状況は附表第二の通り で、討伐嚴闕數二、〇八五回 で、討伐嚴闕數一、〇八五回

施の狀況

機學の狀況は附表第三の 構築 集團部落 住んで

分時常にお

の発音は

子

後枚せらる、およそ物を密 の例を見ず本税は最も懸み かに撤股を要望する田沼政 かに撤股を要望する田沼政

科入院の件請願へ海 は者長期疾病の際に於 の市立 に楽

たないから、小さいうちにもなならせるとどれもがよく育なたらせるとどれもがよく育まならせるとどれもがよく育まない。

にぎり加

五、三〇

四,00

教祖と若い女性との關係は 皆しつてある、何時でやは で、しかも二人ひと晩中留 が同教の教會を捜査したと ころ紙幣を一杯つめたボール を繋が同教の教會を捜査したと ころ紙幣を一杯つめたボール ころ紙幣を一杯つめたボール

金二務半と決められてある、 これでオーケー、後は政治問 だが「オホホ笑ひ」でも何で

ことである

ことがありますが、それなく数や葉ばかり立版に繁らせく数や葉ばかり立版に繁らせ

油和の腐つた液五合をパケッ はまだ花の咲いてゐるうちは いけません。花が散つて小さ な質になつてきたところで、

夏食べきれない程とれる幣で

キメリケン製「人の道」教事 作が暴露センセーションを起 してゐる、この教祖は黒人で デヴアインといふ男であるが 邪教の例にもれず信徒の婦人

立枯れ青枯病

第二楽章アンシント

○、四〇 = ユ + ス (東京 新一、○〇 經濟市況 (大連 新京) 宗) (大連 新京) (大連 新

といふ女が警察に訴へ出で、この事質が明るみに出たもの。 にの事質が明るみに出たもの。 作欲祖は憤慨の極

っ 次にその方法を のはほんの簡単な

だ眼 ぶことになりますが、それに い時 代は主としてねてゐるので、い時 代は主としてねてゐるので、

玩具の選び方の時

すら問か

ぶ子には消毒さへ

眠るこ

はへさせますと、二三

實際神經質

七、〇〇 ニュース (東京) 七、三〇 管 骸 樂 (東京) 日本放送交響樂團 一、交響曲 第八番へ長器

料をどん~~補つてさへやれ 料をどん~~補つてさへやれ

元株で五、六人の家族には一 べんぐらゐづゝも與へれば四

・ 「人の道」教の際思事件をの「人の道」教の際思事件をの「人の道」教の際思事件をもメリケン製「人の道」教

一プタウンに生

メリケン

海

外

=

ュ

ス

紅毛藝者出現

の数に乗って

食慾不振で

痩せ衰へた愛見

子供を安靜に

早助いか

赤ちや

ん十

ケ月

(四)

か。この乳首をくはへさせるる習慣がひろまつたのでせらる習慣がひろまったのでせら

をみて笑む

喜怒哀樂が現れる

なすこと、唾液を冗貴するこ由は乳首が病氣傳染の媒介を

めりますが、長所と 万向を不揃ひにする にするこ

ふの

番組

十一日(金曜日 十一日(金曜日

玩具は中間色を!生後三ヶ月目

本…(党) はぐつと明るいお化粧が必要です。一番大切なのは頬紅やは紅の選び方です中年婦人は常識としてダークの頬紅と決められてをりますが、これは雨天、曇天の時には虹つて海黒くみえて感心できません。むしろ淡いオレンデ色をほんのりとぼかすがよろしい。またお若い人は、ルビー或はカルミー等のライト系の紅をおつけなさい。マニ(自) 後に外出時の傘は同色系統ならば一番無難ですが、反對色でも調和のよい色や…(最) 後に外出時の傘は同色系統ならば一番無難ですが、反對色でも調和のよい色や…(最) 後に外出時の傘は同色系統ならば一番無難ですが、反對色でも調和のよい色をいて多全然お使ひにならないことをおするめ近します。 白粉は明朗色を に暗い感じが致します

断のまし

から、雨期に

常よりは多分の變化が必要 そこで婦人のお化粧にも平 にすべてが陰鬱に映ります であることを御承知でせら

と、また不潔でないこと。 でせらが、赤ちやんは何でも 口に入れたがるものですから でせらが、赤ちやんは何でも 中間色の

料で經濟的なお酢の物二種とこれからサラダに應用のひろこれからサラダに應用のひろ

【材料】

した。今日は季節の材

というなければなりませんといいない代り壊れ易くし易いのが缺點です。そこの壊れ易いといふこととの壊れ易いといふこととのですから避ければをません。之等の條件を考ません。之等の條件を考ません。とうものですから避ければなりません。とうもゴムが一番です。赤ちゃんの泣

大根御しを添へ甘酢をつぎまとして重ね盛り、卸し山葵かとして重ね盛り、卸し山葵か

計湖西鹽駅村 洋 半 辛 質 五人前)

全部よく練り合せます。 サラダオイルー・杯位の

九、三〇時事解 八二〇浪花節 お鯛の焼

失だけを愛してゐます れがシンプソン夫人に似て れがシンプソン夫人に似て

マエールスであらせら

| 大きないのかと云ひますと、その版 なりますが、その際社の一部は自 の狭い殿瀬覧の歌音であります。 | 大きないのかと云ひますと、その版 なりますが、その際社の一部は自 の狭い殿瀬覧の歌音であります。 | 大きを響す | 大きを響き | 大きを響す | 大きを響き | 大きを響が | 大きを変が | 大きを変

れを製べることをお動めします。 を製べることをお動めします。 を製べることをお動めします。

= ブ ソン しの婦人

酢の物二種

ス、マヨネー ٤ 料理

三杯酢

一人人七。

H

間息をつく一幅人がサ

野省二 間之助 マルフ・フロード夫人といよい、彼女の不幸はその容姿全が、彼女の不幸はその容姿全が、彼女の不幸はその容姿全が、彼女の不幸はその容姿全が、何故ウインザー公がシンブソン夫人をお好きになられたかは、フロード夫人を見れ

材料によって加減します。

大したものである、シップソ 大したものである、シップソ ン夫人に生寫しだといふごと だけで、フロード夫人は数ケ 月間惱まされつゞけた由であ

ふ始末であつた、フ

原因は主に消化不良

ないのであります。例へは背化 を多いのであります。例へは背化 で限のために下痢をし、それが水 びくと勢ひお乳や牛乳から傷る気 びくと勢ひお乳や牛乳から傷る気

食べ過ぎる子供

☆發育も智能も著しく劣る

はべてみますと はれてみますと がインスト、フランス七、 がインスト、フランス七、 がインスト、フランス七、 がインスト、スト ので、まことに遺憾

たづ見童を大中小の三甘薫(大 ・ は師菓子ならば一時に四五師以上 ・ 神化不良、食慾で振などを顧及 ・ 神化不良、食慾で振などを顧及

一杯と食べかねる状態でした。ですから味噌は無臓のこと手足がが野科の先生に診て頂きましたら、この子は跳に患い臓はないけが野科の先生に診て頂きましたら、この子は跳に悪い臓はないけが野科の先生に診て頂きましたら、この子は跳に悪い臓はないけが野科の先生に診て頂きましたら、この子は跳に悪い臓はないけが野科の先生に診て頂きました。それで一般がある。

れ来、激養物をやらないといろ~~な病気をひき起すと云はれますので、これは常で動けんと手近な液やら牛肉を食べさせ様としますが、好まぬがなので食べません。(中略)な際に元気験のお鷺者様が居りますので、一つ率ねて見様と何ないとしたら、製明にも「厳酷わかもと」がいゝだらう。自分の製むしたら、東明にもこの乗で丈夫になった子がをると数めて下さいました。それで早速三百銭入の「優難わかもと」を買って織りました。

できて、能つて身間も肥え、脂も青かつたのが桃檎色になり、やます。それから難いて服ませて居りますが、第一御飯の数が増し物のは服むだらうかと心配してをりましたが誇なしによく服み

になったのも





世界で最も多い我國の

音素(わかもと)の服用でありま が、そのが謎として一般をなご性 数されるのは 海性、~ - フェ 厳密 では、南化不良の治療に と、全身の飢除代謝が低り、 の職者が軽へてきますので、 では、南化不良の治療に このビタミンBは、神承知の様 ピタミンBの投與

すので、最近が他り、呼吸



またもので、そのビタミンB では、 生物を要能特殊の方法で要称とし 生物を要能特殊の方法で要称とし 生物を要能特殊の方法で要称とし



を融合したとき、しかを開合したとき、しかを作品の中に致見したを開合したとき、しかれて、自然にこの作家のであった。した無数があるのであった。しめたものか、政が、自然にこの焦断があるのであった。しめたものか、政がにこの焦断がある。そして見事到達したものか、政がである。そして見事到達したものが、対域さればらの数情

にと隔心して、たまその人達 作品に何の人生の真質がある。 をいな人が、口を大きくして を必要に勝負があると思つ たいな人が、口を大きくして を必要に勝負があると思った。 な要に勝負があると思って を必ずにして質いたい事だ か。考へ直して質いたい事だ だからこそ、萩原訓太郎み たいな人が、口を大きくして 変要に勝負があると思つ てゐるのが悪いのだ。批評家や して、をかいふのは、、合度書がれたもの をかいふのは、、合度書をかく とかいふのだ。それは とかいるのが、のだ。それは を要作品に於て、何々主義 とかいるのだ。それは を変要作品に於て、何々主義 とかいるのだ。

ふる

-1

作窓を、なんの制肘もなく、 たと書いてゆくのが、文學の 生れたときの意志であつた管 である。 勝負のないところに、作家 の没落を考へられないといふ 者もあるが、それは頭の無い 哀れな奴である。勝負がない 所がかへつてはげしい勝負を

でしてこれには をか一番興味を とが一番興味を とが一番興味を とが一番興味を とが一番興味を とが一番興味を

ららで現在の様な時代では

ありわけても文學がさらであるが、それと解釋して果れるのが藝術で

あらゆる素材には配會性があらら。常識的に最も社会に見える程度の差であれた場合に見える程度の差であいる。常識的に最も社會的な、ない。尤も新聞はそれに解釋を異へ、成はしない。尤も新聞はそれに解釋を異へ、成はしない。尤も新聞はそれに解釋を異へ、成はしてい。尤も新聞はそれに解釋を異へ、成はしてるならば、世間はもう少なするならば、世間はもうがく若し新聞が「ニューをするならば、世間はもうがく若し新聞はである。

歌を負ふべきものは誰であらいは を知る。これこそ現實の野象 とガッチリ細んで、らまずあ とガッチリ細んで、らまずあ を知る。これこそ現實の野象 を知る。これこそであること を知る。これこそであること を知る。これこそ文學者の信 であるかも知れない。 の勝利であるらら。換言して、 の仕事ではないと云ふのが一 般に常識である。ではその任 を記述されるのは、文學者は何故 であららか、尤も手をも の仕事ではないと云ふのが一 のにある。ではその任

も人間的な、余りにも卑俗な主観的である。しかし余りに主観的である。しかし余りに

らか。その手を用ひなくてもよいと自認出来、それで安心することが可能なるまでに文學して居ればよいと云ふのであったところからした文學者が今少ところからした文學者が今少とのであったであったで変し関るさを持つに至ったであらら。 で文心

番のパ四二(三)電

も、文學の世界であるといふ ことを、知らればならぬ。 ともあれ、文學者に望むも のは何々主義など言はずに、 自らの信ずるものを、嘘偽な く書いて質ひたいことだ。そ こに現はれるものは、必ず、 文學を、一般社會の出來事を 報ずる社會面の記事以上に親

向スレバ銀二町祝

・ 原本 本 本 条 本 条 の 新 刊 介 金 の 新 刊 介 和 の 新 刊 介 和 の 面 し し

のは殺すことが出來る。このだがまた、文學も生命のあっち

があるであららっ

△ 啄木 遺墨展

山下のた石川啄木遺墨展を来る十三日から十五日まで三日間か三中井のド十五日まで三日で開催することになつた
「航空に関する」のでは、
「加速を持ちまする」のでは、
「加速を持むままする」のでは、
「加速を持むまする。」のでは、
「加速を持むまする。」のでは、
「加速を持むまする。」のでは、
「加速を持むまする。」のでは、
「加速を持むまする。」ので

まくるればと よいがい 消

七月號の大特輯

るといふのは勝名 で、文學してゆき がある。その といるのは人間である をのは人間である。 をのは人間である。 大きく。そしてで

「端洲行政」の創作欄が月を逐ぶて清新な顧觸れを並べてゆくことは磨しい。

大月號では下鳥甚三氏の「黒い金魚」が紹介されてる。、作者はこんどはどんなものを書いたのかと、私は大いに期待をもつて膿んだ。ところが描かれてゐるのは、二人のメンサーの生活であつた。世の多くの經驗を過ぎて来た年上の女と、清純であつた。世の多くの經驗を過ぎれて明を離り、自分の貯へた金を男に異へ、姉のやうにある程度の通俗小説ではないのか。

はいささか失望したのである。この作者までが、何はいこさか失望したのである。この作者までが、何のよべき成果しか生れさらにもないテーマに、そのわけと思った。

TOO T

邦枝完二

松川森郎

「黒い金魚」!

下島甚三氏

ことだ。白い紙にあたりまへの繪具で書いてゆけばそれは ちらら。だが鑑かれたもの、値 さへはつきりしてゐれば女 夢の仕事は果し得られるのだ あれがいけない。これがい あれがいけない。これがい あれがいけない。これがい

文學者は、よくヒューマニ で、自分の所説を擴めて、世 の文學者の凡てをその旗下に は、 曹雪と相撲をとつてゐる は、 曹雪と相撲をとつてゐる は、 曹雪と相撲をとつてゐる と、 神らなものである。それを続一してその主義の擴大連動に力を はないか。持つ思想が同じで はないか。持つ思想が同じで なったとしても、それを引ってとしても、それを引ってとしても、それを引ってとしても、それを引ってとしても、それを引ってとしても、それを引ってとしても、それを引ってとしても、それを引って

かのに 創こさ白根

東本面 本相當な連中ばかりなる故、毎旬の集會場響・大なは整本でやり、それから西廣場である。 さて寛城子 高線領集樂部、さて寛城子 本トホテルの奥ののなま寺でやり、それから西廣場 は となしく記念を は とない で 10 大はか で 10 大はか で 20 大はか で 20 大はか で 20 大はか で 30 大はか で 30 大はか で 40 大はから 30 大はか で 40 大はから 30 大はか で 50 大はから 30 大はから 30 大はから 30 大はが 30

悪の勝者は誰?

神・熱烈火花を料熱烈火花を

舞曲!!

効果確實

古光堂療院

安心散

代小說

鬘

吉川

鐵業 申出、出願 門四八六 三利鑛業社

英治

小説股放ながれ星

彦橋七爪

本會へ

▲時代男肌の綿帽子・清二

待望の巨篇感ら新連載!

喬井

▲富士評判グラフ…… 崎 サック 寒化し易く用 寄原性の 百貨店 **帳簿專門**

演藝界面白帖… 將棋上達急所 圍碁上達秘訣

派遣と募集 水樂派遣 婦 音 水樂派 豊 婦 音 三 友 社 報の「公園」と、日間

ガロー 動産、不動産、 横入る 横入る 横入る 大人 水職の人は男女をさい。各方面に渡つて腹く 千昌紹介業

宋松接骨院

ね X

物狂はし

い哀戀地獄!

武加雄藤

型强引受 三素公司 ロシャ菓子

可憐な乙女が戀故に犯した大罪!

E

英太郎

粉茶入荷 みどり茶園 新京級遊吉柳町一 認公

、貌が仇!哀れ小妻の呪はれの宿命!戀の大悲劇!!

東一條機結 公記士

彦次

電(三)大七二七 青マ町一ノ六七二七 青マ町一ノ六七二七 青水 お







電話聯企院 帖名其他多用行 京土地建物會社 果一條通り四二 の質賞な色顔



物解袋の準備有

大和運輸公司

3六九〇八番

東三馬路線電影下東三馬路線電影下東三馬路線電影下 新京梅ケ枝町三八十 入會隨意 看板は

附属日浦タイピスト學院 (四四五三番 四多イプライター満洲 四多路(帝都キネ・前) 家博 名文义

A 小説や ぶに らみ 。 注対

タイピスト生徒

▲金融即時長期務告 質月金費 質賦融質 九/一町船人 七大二六(3)■ 店話電本荻

肝りよ何が行實御のけだれこづま

はなりません
これからは、一段ご衛生上に注意を要するのは勿論ですが、「病は口からし、これからは、一段ご衛生上に注意を要するのは勿論ですが、「病は口からし、これからは、一段ご衛生上に注意を要するのは勿論ですが、「病は口からし の目的を達成するに 口腔の殺菌、消毒が何より必 が絶對必要 でがは口から」

す

消化機能を完全にすることが何より必要

55! しな

大学をよって、今からこの栄養を振り備えるこそ健康を必要にして、今からこの栄養を振り備えるこそ健康を必要にして、今からこの栄養を振り備えるこそ健康を必要にして、今からこの栄養を振り備えるこそ健康との要請 一冊をのむと

精力的たることが何より必要!

に必須の

味っるこ

今から、食後には必らず仁丹敷粒は秋かせぬ譯です気を驅逐しますから、食後には必らず仁丹敷粒は秋かせぬ譯です、遺憾なく、悪役仁丹の捧けし、殺菌の作用は口腔から胃傷へと維権に描がつて、遺憾なく、悪役 惡疫も退散 良慾が増す

は、仁丹が最も理想的に適確の楽効を顕らかにします夏痩せの解消に、又暑さ中りに備える抵抗力の强化に薦めて自然に食敷を増します

更に電々と再試合を行列の電々は六酸四勝、こかして

撃は水原の好選なるセーフに 要は水原の好選なるセーフに 要は水原の好選なるセーフに

(B

満洲國、最後の攻撃に

波瀾、電業惜敗

新京リーグ戦終る

曜 金)

間記念公會堂で開催される「寫眞は搬入を終つた

一會には後援者へれば約魚大會が開か

は狭隘を痛感し各方面から倉 合計二十萬園を追加豫算に計 の豫定である 教育しいづれる現在の倉庫で 教京五萬山、ハルビン二萬園 びになり十一月までには完成税倉庫は開設以來保稅貨物が に齎工すべく奉天十三萬園、 そくも七戸上旬から耐工の運率天、新京、ハルビンの各保 鐵道總局では直ちに擴張工事 あるが、正式認可をまつて一昨年十二月一日から開業した 庫の擴張を要望されてゐたが 上、滿些本社に認可申請中で

- 里の沃野に限を

中山畵伯個展

は十一日から三日中山巍満伯の個展

約魚大會 が開かれる、同大 が動魚大會が開かれる、同大 が動魚大會が開かれる、同大 が動魚大會が開かれる、同大 が動魚大會が開かれる、同大 が動魚大會が開かれる、同大

自張小學校で授與式を舉行しはガラスバンドの樂器を寄附にプラスバンドの樂器を寄附にプラスバンドの樂器を寄附

京、哈市對抗

一都市保稅倉庫

七月期して擴張

二十萬圓の追加豫算を申請

いちに国出でられたいと

皇帝陛下の 上覧に供す

詔記念館礎石

省も強要等違反行為のあるはこれらの嚴重取締りをな 合には嚴重取締ることとな た、讀者方面においても

ンチキ新聞 7.交員横行頻々 各方面に三つて强要行為 關東局、嚴重取締り 雑誌の

満兩版の小中等學校生徒に呼 ったが、最近同率議會をます ます意義あらしめるため全日 ます意義あらしめるため全日 びかけ、全日瀬兩國の神社、滿兩國の神社、 關東軍全滿部隊對抗

日 をいたく感激させてある。可 各地方別に整理を行つてある。可 会地方別に整理を行ってある。可 と

日一各地方別に整理を行つてゐる

漫々的機高山へ (大阪國通) ラトピアの窓の ジプシー、ヘルベルト・ツタ 東京羽田から大阪木津川飛行 場に飛来給油の上周五十分時 場に飛来給油の上周五十分時

武道大會開催

來る廿五、六日警備司令部で

部の軍大郎題となった信書許 の職所長より藤井裁判長に提 と記述の本ので、十日の公判廷 において裁判所長より藤井裁判長に表 を創闢した、即ち兩角別事な を創闢した、即ち兩角別事な を創闢した、即ち兩角別事な を創闢した、即ち兩角別事な を創闢した、即ち兩角別事な を創闢した、即ち兩角別事な を創闢した、即ち兩角別事な を創闢した、即ち兩角別事な を創闢した。即ち兩角別事な を創闢した。即ち兩角別事な を創闢した。即ち兩角別事な を創闢した。即ち兩角別事な を創闢した。即ち兩角別事な を創闢した。即ち兩角別事な を創題を許可したおける信書を で、計問題の 本方十一日費官に於て名書を と答案が知き事實を を対してよるが知き事實を を対しておける信書を を対してよるが知き事實を を対しておける信書を を対しているが知き事實を を対しているに於て を対しているにより、事度 を対しているにより、事度 を対しているにより、事度 を対しているにより、事度 を対しているにより、事度 を対しる。 を対しているにより、事度 を対していると対しているにより、事度 を対しているにより、事度 を対しているにより、事度 を対していると対し、これを計画を を対したるが知きまままな を対しているとが、ままままな を対しているにより、事度 を対しているとが、ままままな を対しているとが、まままな を対しているとが、まままな を対しているとが、まままな を対しているとが、まままな を対しているとが、まままな を対しているとが、まままな を対しているとが、まままな を対しているとが、まままな を対しているとが、まままな を対しているとが、ままな を対しているとが、まな を対している。とが、まな をが、まな をが、ないる をが、ないる をが、ないる をが、ないる をが、ないる をが、ないる をが、 と極めて明朗だ、煙草をくはに見る縁はまた格別でしたが二年振りに見る縁はまた格別ですね。

へてゐた大使は急に威儀を

金 家が建ちますね

方面人士を招待設実した工事洋バルブ股份有限公司では五月二十六日岡門の次驛石峴工等級の工場地鎮祭及び起工工を設めこれが披露のため社工を設め、一日午後は勝からヤマトホテルに各では、一日午の大学では、一日中の大学を表現している。 東洋バルブ招宴

新京

場寄りの放送局数 場寄りの放送局数

歌七時十二分

一品 9 9 打計原稿

本内36 1 1 8 1 1 杉10 1 0 谷 0 0 0

一員打一演內、杉谷、二 梅本

グ閉會式

打撃賞は佐

入のより送走して仕舞つた 一物を得ずドアの鍵を外-部学沈に騙する意大問強とよ面衝突と化し、いよいよ司法轉して裁判所と検導局との正 公判で朗讀した

に入ったところを

信書內容

は日大使謝介石氏は

謝駐日大使、

日歸京

解

雇

廣

告

造告仕候也 店 員 入, 江 嘉 七 店 員 入, 江 嘉 七

2當人

位

吉野屋樂器店

はないり土地を持つてるますがあの邊の地質も纏つたでしやられ、建設局から土地を取り上げると喧しく催促されるが金がないので家

お極神

とるめば

信六五四三二一 機等等等等等等

第一枚進星致(ま) 中 名名樣 一 八 名樣 一 八 名樣 一 二 十名樣 一 二 十名樣

粗拾

」と説明を加へると

人蔘腈

受線購入の好機です

國際薬局

人蔘酵母錠

南場底

電气五金桶木田

のですと にです國都の發展は大したも にです國都の發展は大したも のですと のですと

云へげ筒井司長

秋之

3

るが

大使がお求めになつた頃か ら見れば地質は三倍位にな

云へば

京した謝大使(右)と張總理などと談笑の裡にあじあは新

酒の源蔵

新京唯一の

12 5

フレン

々木君へ ーが閉合 が何か

發展に感歎の 年見ぬ國都

豫審判事と檢事

時。記念日謝恩週間 ◎時間勵行は先づ正しい時計から◎ **愛時計 分解掃除注油牛額** 六月八日より十二日まで五日間

て御修理品には半ケ年責任證及び時計の心得書を差上を與へ其の生命を保護して下さい を與へ其の生命を保護して下さい を関へ其の生命を保護して下さい で開業が年一度の御率仕です腕時計なら半年に一度懐

御靴

の御相談所 三笠町 二重Ca D流二三六 及 ケヤ靴店

問合せ電話③三七六七へ

店讓

技の所としています。 0 場所は附屬地目のカフエー居扱の

惑

獨專的 發 Ľ 高級スタンド 電話(三)二八三〇番新京ダイヤ街西村洋行東校

「よし、ちゃて僧は歌へ題らう」

「何しろ、

たが、なアに大したこたアねえ」

『方む、左り足を少しばかり挫い

観七もうなづいて

使十は、如月の探査を先に促し

二人は、形し合せて、

標がねえ、何處に皆るんだ』

歌七は、極い味を、トン(一味)ので知らせた。炭十は、その獣の

「矢っ張り記事の態質だったなア和何に

所な置五難だ。流石に質明の極上

最高も領視の機構がない。

人を迎へたのは、細熱的でを

「作方が

だ。とに何、化膿から髪に叩いてたら、筒更都合がえ、と云かもの

「矢の館の、何處だ。係我はなか

既に見へたよ

「ラン、たんだか像には、そんな一番ち込んだ

"それなら行く先は利ってわるか

さない終系の職。 お豆に安舎を糸 美麗は、興をつましれるまで分

及膚病良藥

で鋭い目が承知しねえ、それに

しと思ばれる

足形がドンテン返しになって、

人は其の床下の穴蔵へ異の遊標に 『あッ!」と、恵ふ間もなし、二 た時、茂十の階んだ響と、観七の

二人は、何んの原門もなささ

「年寄りにしては、あの蛇のやう

「それちゃ、老父に他て居たとで

杢

in

がきちんと優んであったよ 思ふが、あの船の中には、幅部子 「船道びに、瞬間子は要るめえと A CID (百十七) 觸 金林

際の八量の間から案内に立った。 つきを見せて留玉郎は、直じ院後 のうを見せて留玉郎は、直じ院後 から、残らす案内をして異はう」 あつて來たのだ。先づ附下の客間 機なことで制取います。 「當案に朝か不識と思ふところが

「だから、てつきり奴等の使った

売、それを思ふと飲み腑に落ちれ が待てよ、今の老

よ、今の社

云った方を懲心に見渡ったい

2

観七は、もう一度、驚難の

「此の魔

ら乗り込んで家様しだり

います。お客職への続け一種どの 「手前が常家の主人留五郎で肌を 士兵 # 行

お客様には使って四りませ 数は控へ間で御盛います



や靴店







